

(第1面)

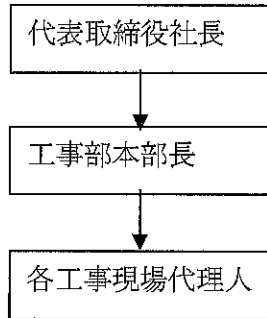
産業廃棄物処理計画書	
令和6年 6月18日	
岩手県知事 達増拓也 殿	
提出者	
住 所 岩手県九戸郡軽米町大字晴山第22地割46-1	
氏 名 南建設株式会社	
代表取締役社長 南 勉	
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 0195-47-1000	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	南建設株式会社
事業場の所在地	岩手県九戸郡軽米町大字晴山第22地割46-1
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高 7.9億円
③ 従業員数	55人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】 別紙2のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) 工法の改善による産業廃棄物の排出の抑制を図る。		
② 計画	【目標】 別紙2のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 前年度同様に、産業廃棄物の排出の抑制を図る。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙1のとおり
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙1のとおり

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		別紙2のとおり
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 自ら再生利用は行っていない。		
② 計画	【目標】		別紙2のとおり
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 今後も、自ら再生利用を行う予定はない。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（令和5年度）実績】		別紙2のとおり
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) 建設発生土のうち、無機汚泥に該当する泥土を盛土材等に再生利用するため、移動式の固化処理施設を導入した。併せて、産業廃棄物処理業の許可を取得した。			
② 計画	【目標】		別紙2のとおり
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) 前年度同様に、無機汚泥の再資源化に取り組む。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】 別紙2のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t t
	（これまでに実施した取組） 自ら埋立処分又は海洋投入処分は行っていない。	
② 計画	【目標】 別紙2のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t t
	（今後実施する予定の取組） 今後も、自ら埋立処分又は海洋投入処分は行う予定はない。	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和5年度）実績】 別紙2のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t t
	優良認定処理業者への処理委託量	t t
	再生利用業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者への処理委託量	t t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t t
	（これまでに実施した取組） 特定建設資材廃棄物に該当するコンクリートガラ、アスファルトガラ、建設発生木材をはじめとする、建設工事から排出される産業廃棄物の再資源化に取り組んでいる。	

② 計画	【目標】 別紙2のとおり	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
	(今後実施する予定の取組) 前年度同様に、再資源化に取り組む。	
※事務処理欄		

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

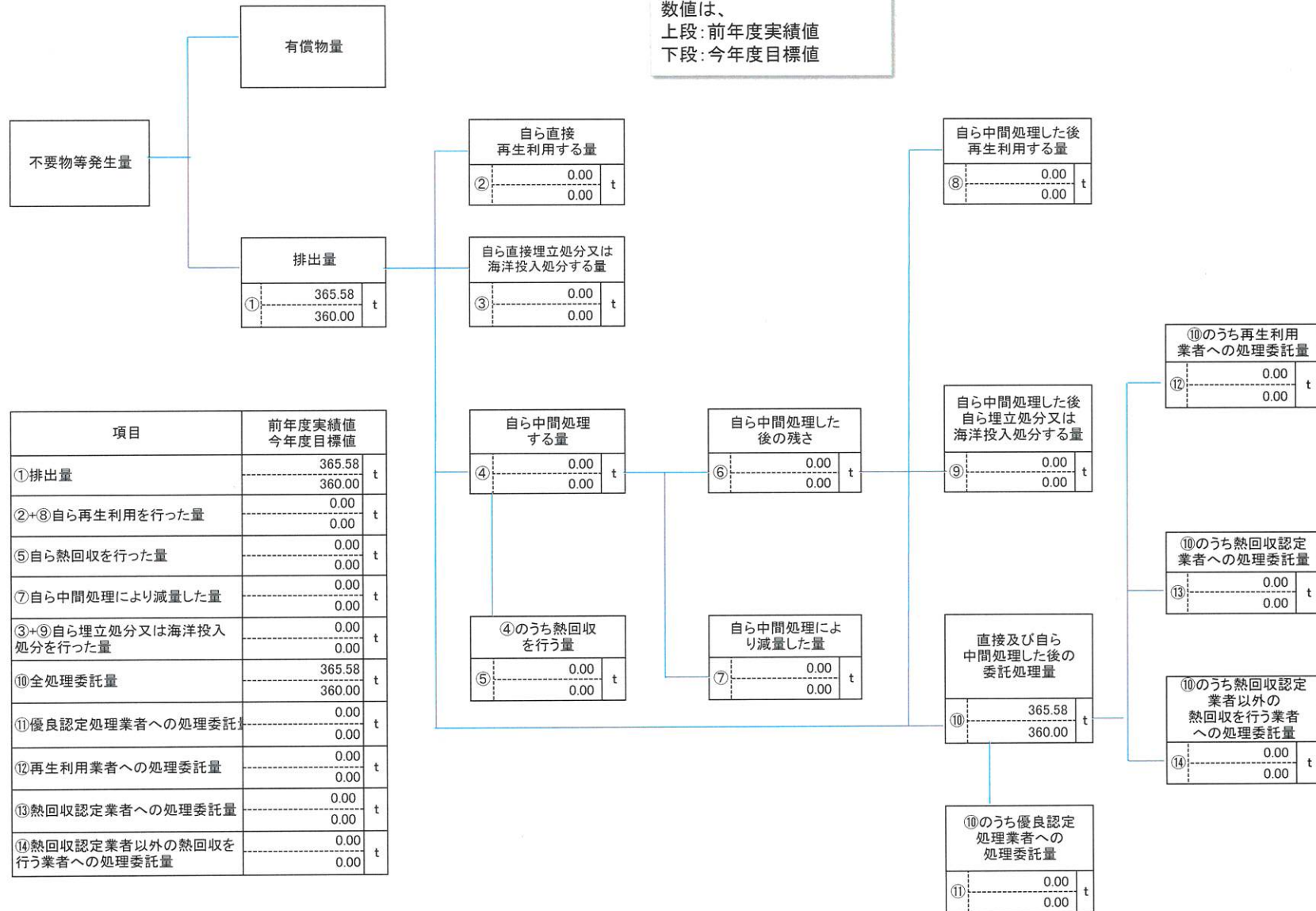
④産業廃棄物の一連の処理の工程	コンクリートガラ → 破碎 → 再生利用
	アスファルトガラ → 破碎 → 再生利用
	がれき類 → 破碎 → 再生利用
	廃石膏ボード → 破碎・選別・乾燥 → 再生利用
	廃石膏ボード → 埋立
	石綿含有産業廃棄物 → 埋立
	ガラス陶磁器くず → 埋立
	ガラス陶磁器くず → 破碎 → 埋立
	廃プラスチック類 → 焼却（熱回収） → 埋立
	廃プラスチック類 → 圧縮・切断 → 再生利用
	廃プラスチック類 → 埋立
	木くず → 破碎 → 再生利用
	木くず → 焼却（熱回収） → 埋立
	紙くず → 焼却（熱回収） → 埋立
	繊維くず → 焼却（熱回収） → 埋立
	汚泥 → 固化 → 再生利用
	金属くず → 圧縮 → 再生利用

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	<p>（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）</p> <p>産廃の適正処理及び、リサイクル率向上を図るため、各産廃の種類ごとに分別を実施している。</p> <p>がれき類については、次の種類に分別している。 コンクリートガラ無筋、コンクリートガラ有筋、アスファルトガラ、石綿含有産業廃棄物、その他のがれき類（瓦など）</p> <p>木くずについては、次の種類に分別している。 建築廃材、枝葉材、伐根材</p> <p>汚泥については、次の種類に分類している。 無機性汚泥（含水比85%以下）、無機性汚泥（含水比85%超）、盛土材等への再生に適さない汚泥</p> <p>廃プラスチック類については、次の種類に分類している。 一般（フレコン、ブルーシートなど）、塩化ビニル類、発砲系（スタイロなど）、アスファルト防水シート</p>
② 計画	<p>（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）</p> <p>前年度同様に、分別を実施し、産廃の適正処理及び、リサイクル率向上に努める。</p>

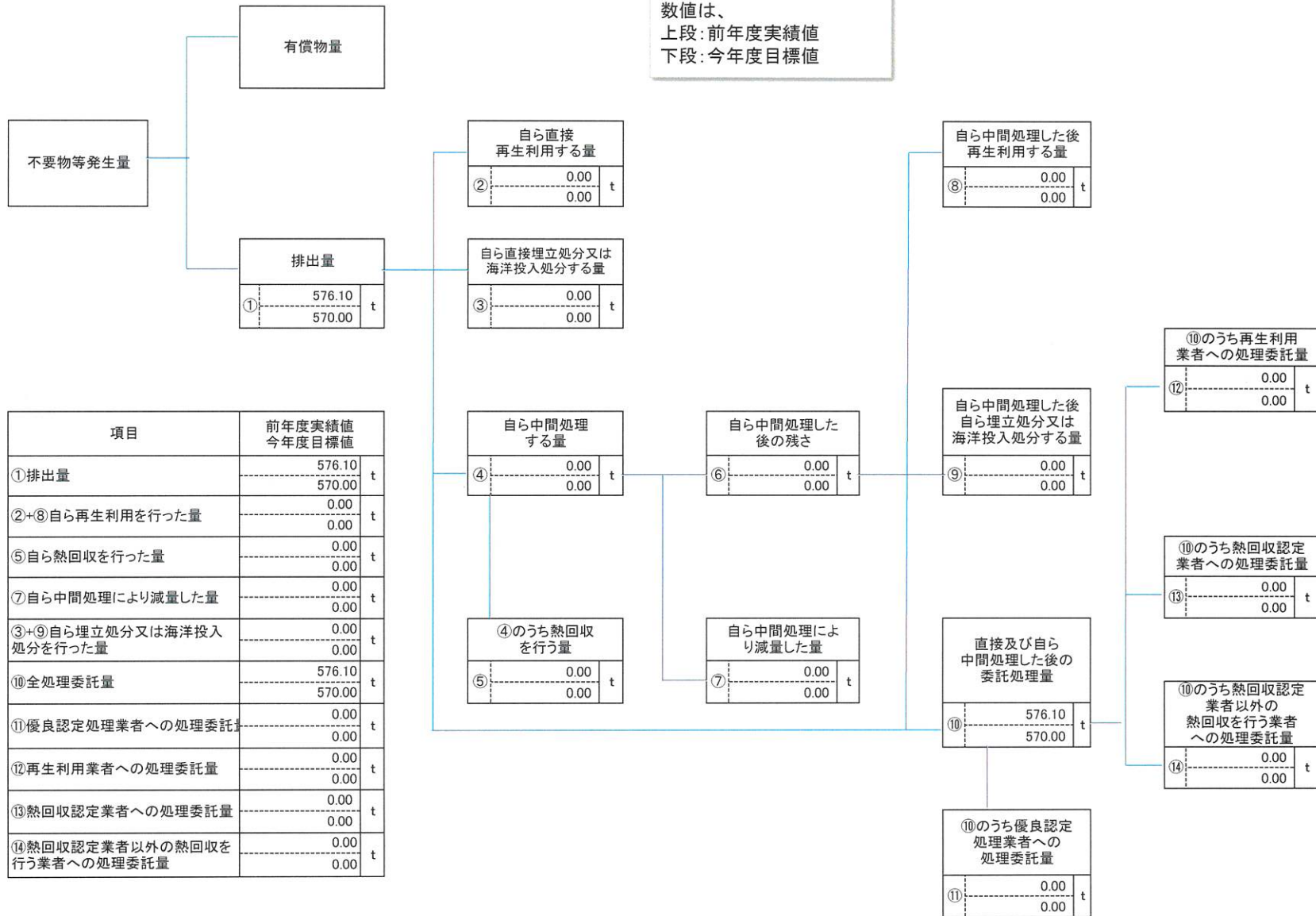
(産業廃棄物の種類:コンクリートガラ)

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値



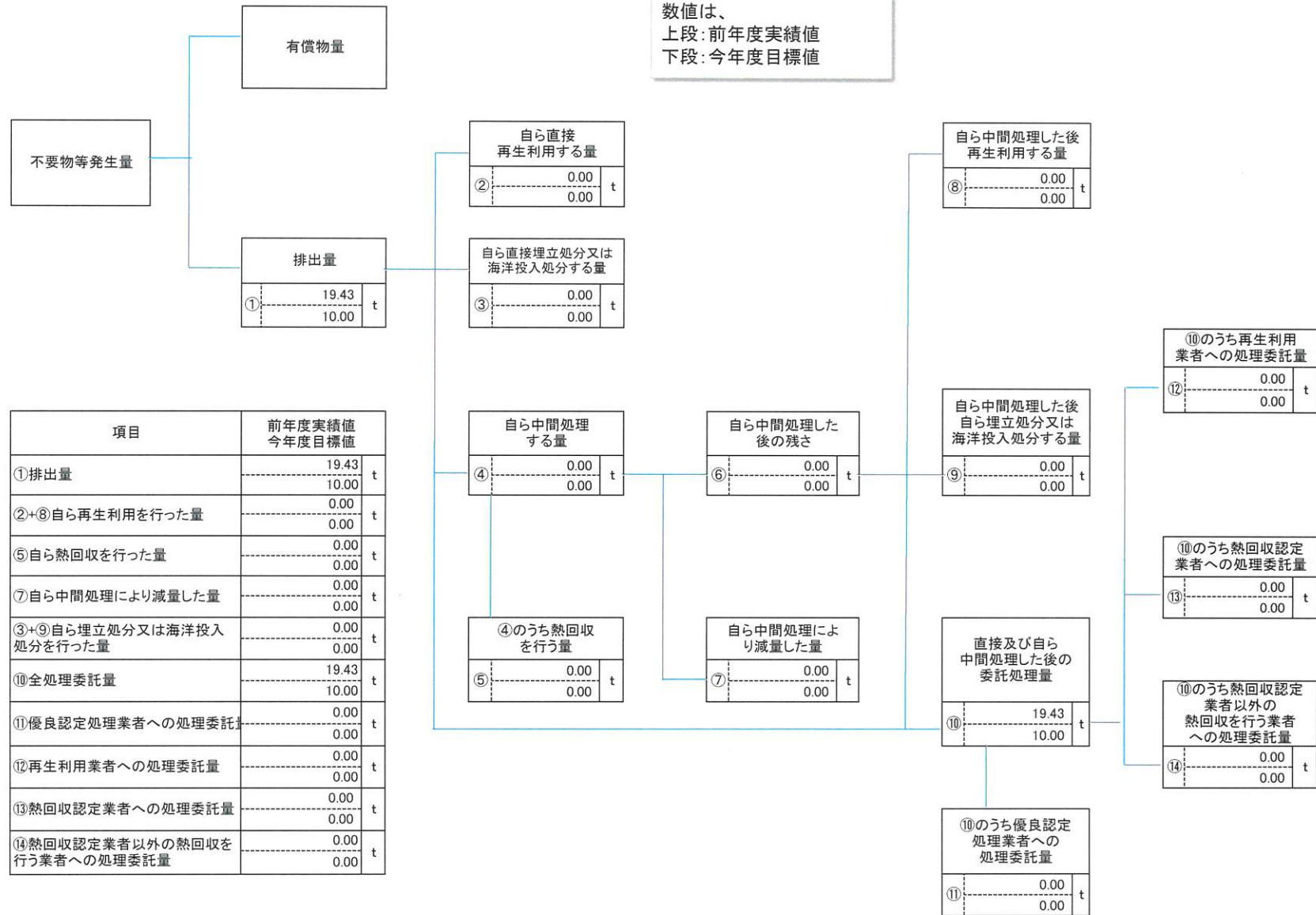
(産業廃棄物の種類:アスファルトガラ)

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値



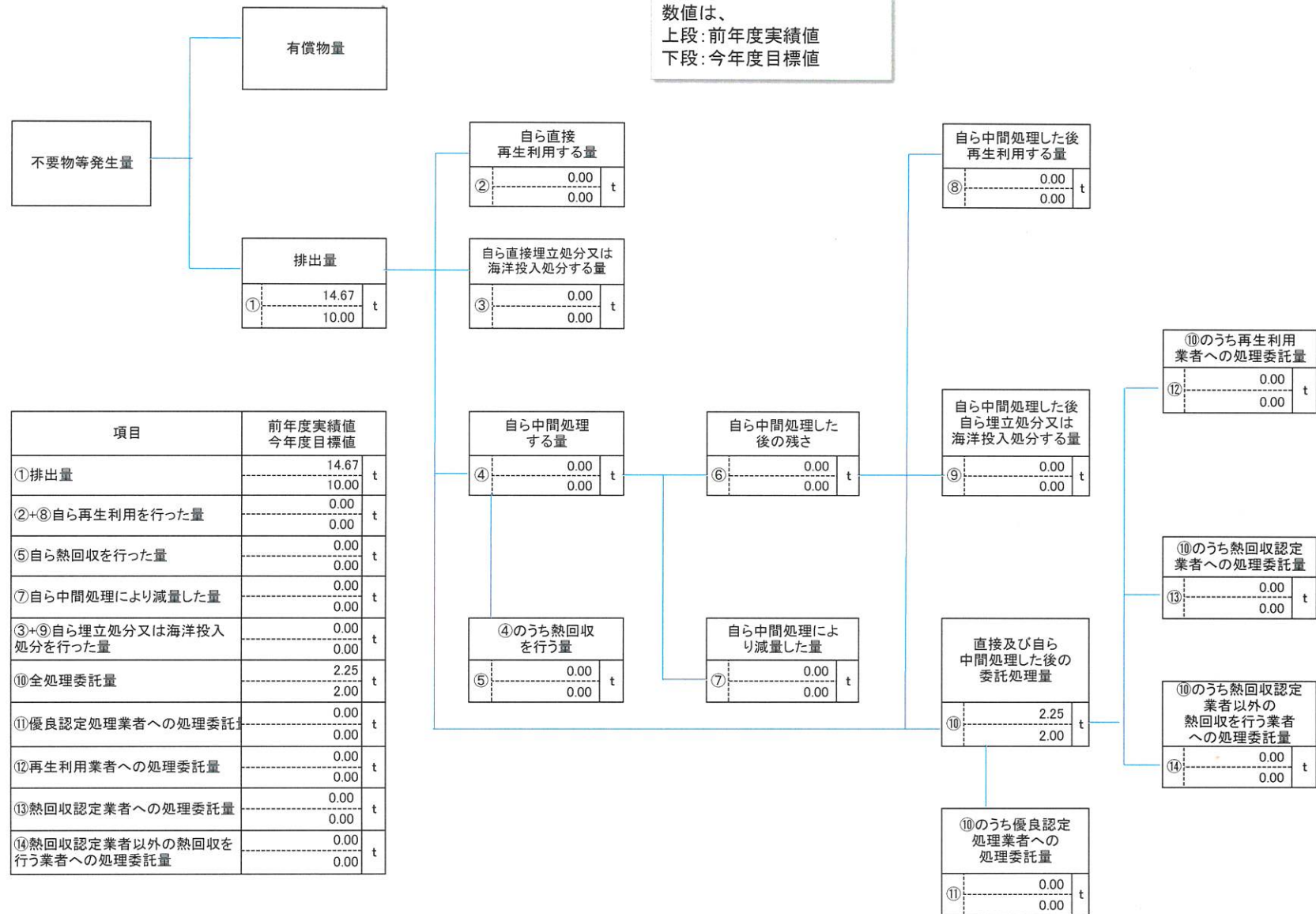
(産業廃棄物の種類:がれき類(瓦))

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値



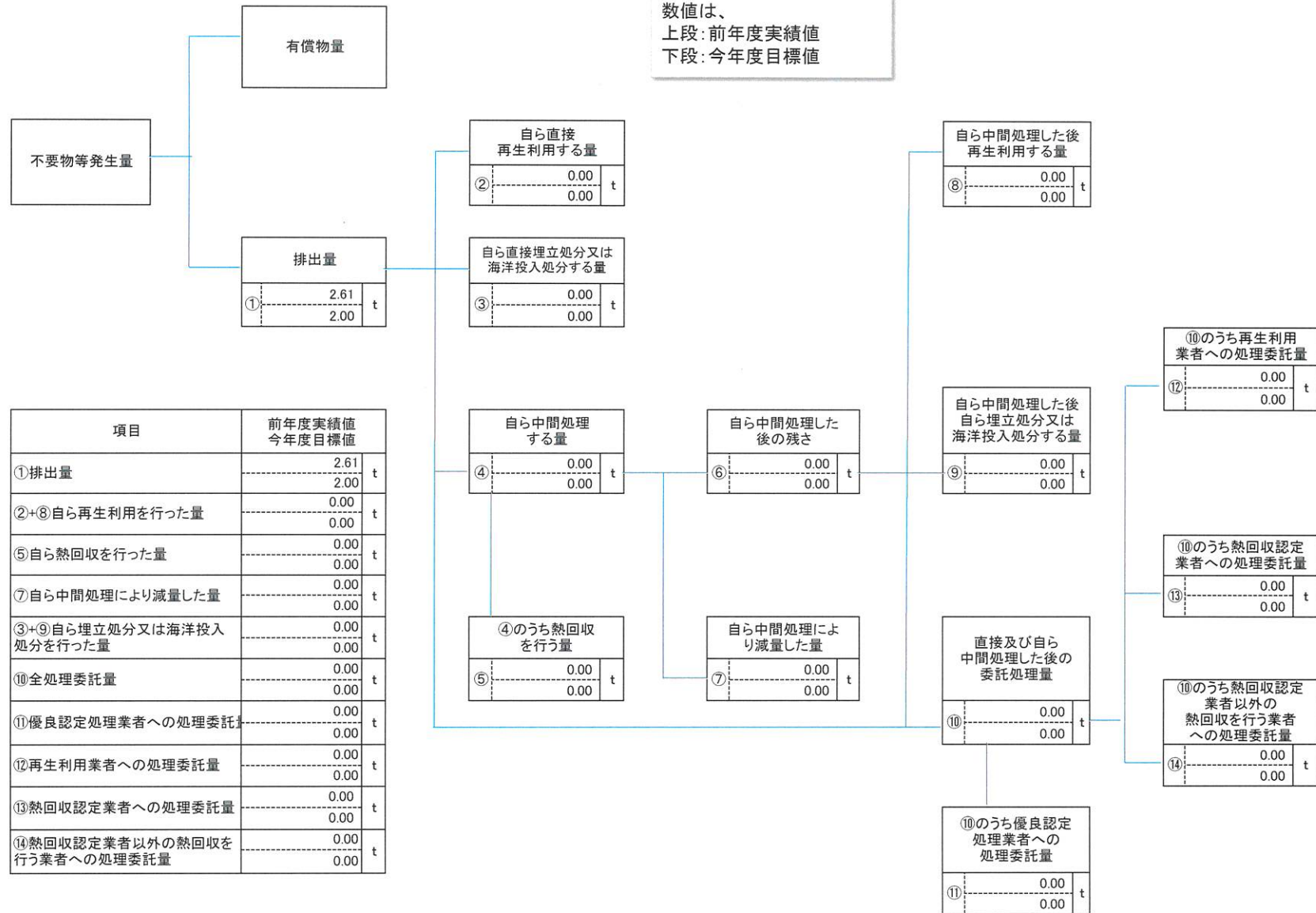
(産業廃棄物の種類: 廃石膏ボード)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



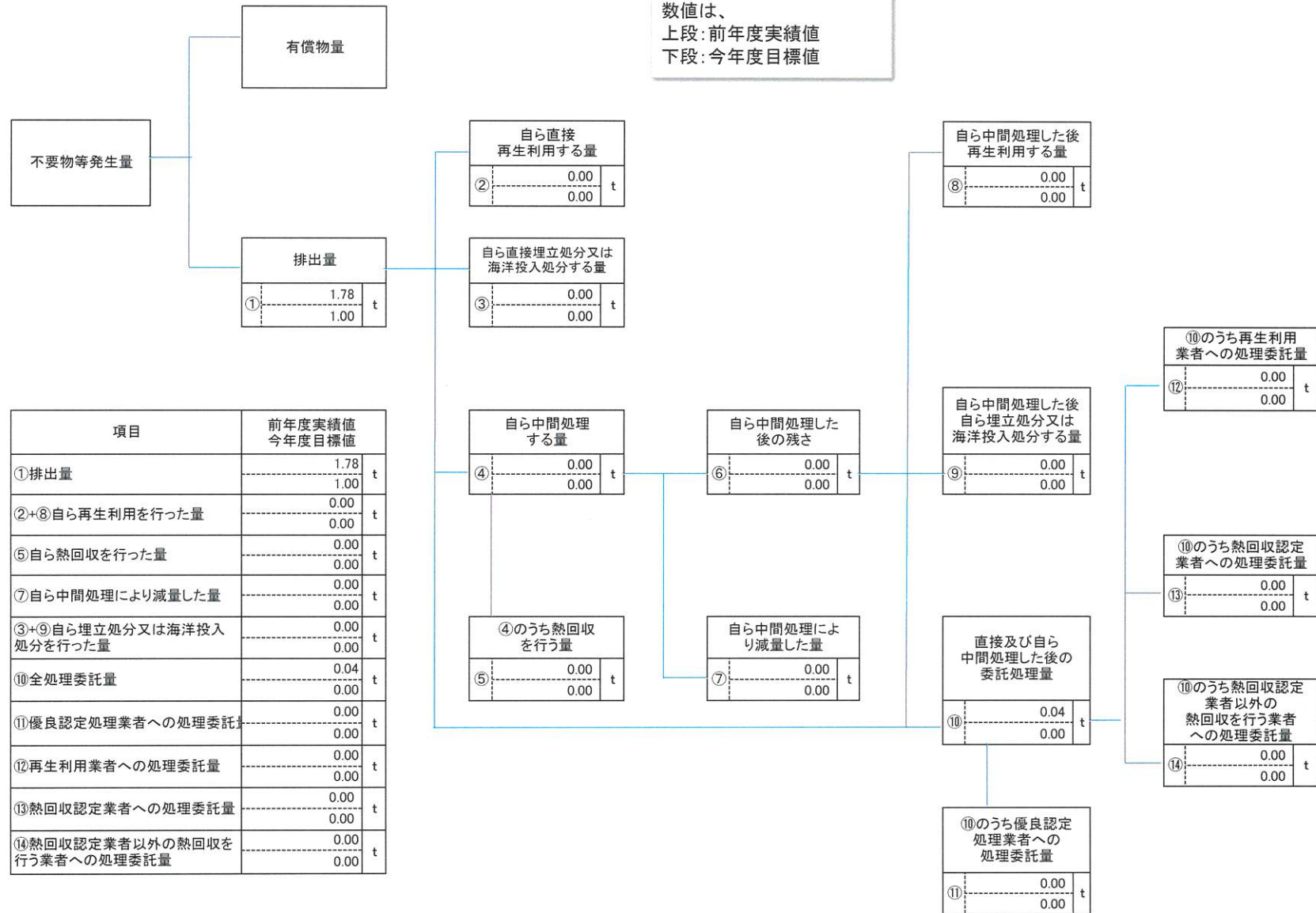
(産業廃棄物の種類:石綿含有産業廃棄物)

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値



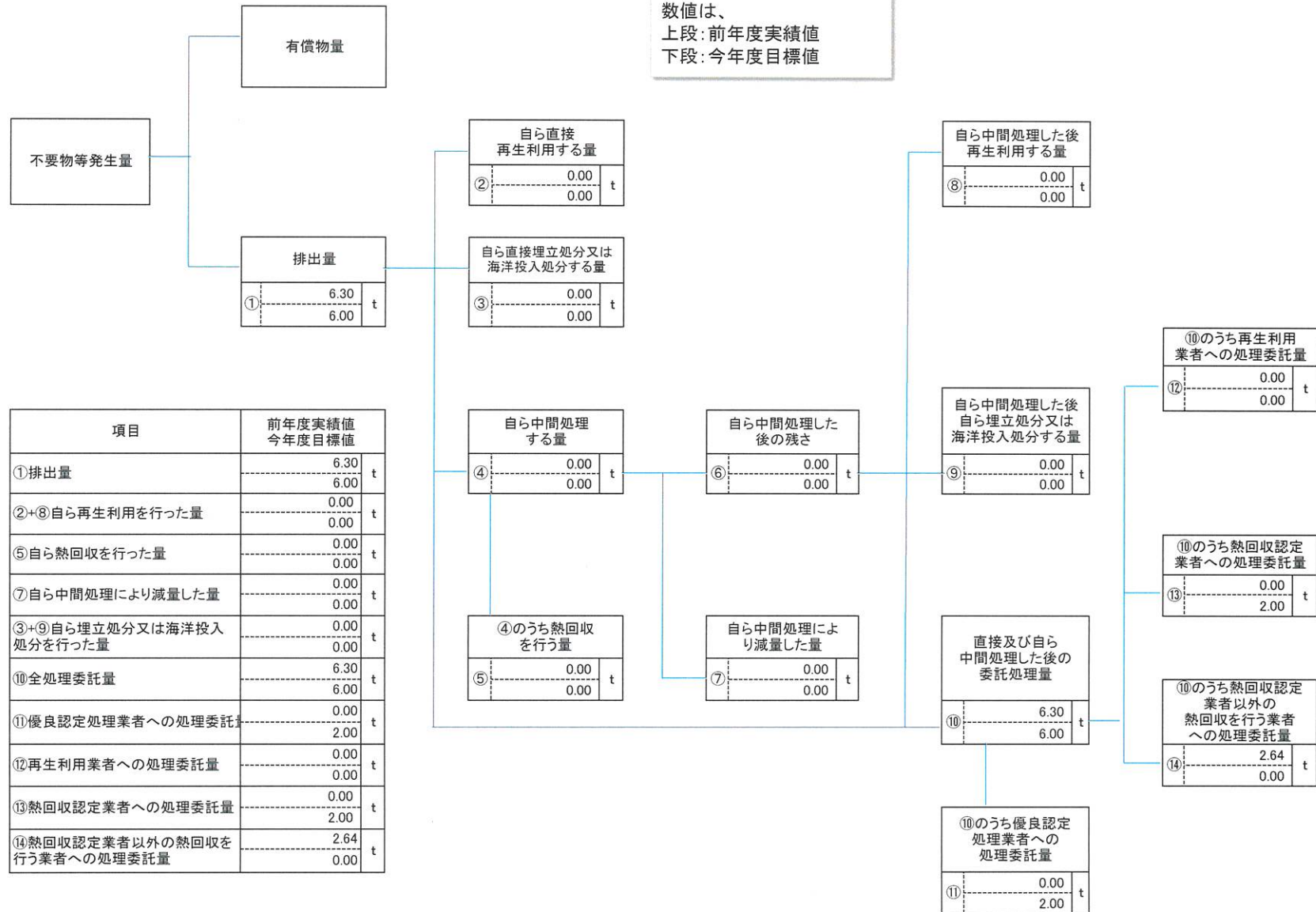
(産業廃棄物の種類: ガラス陶磁器くず)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



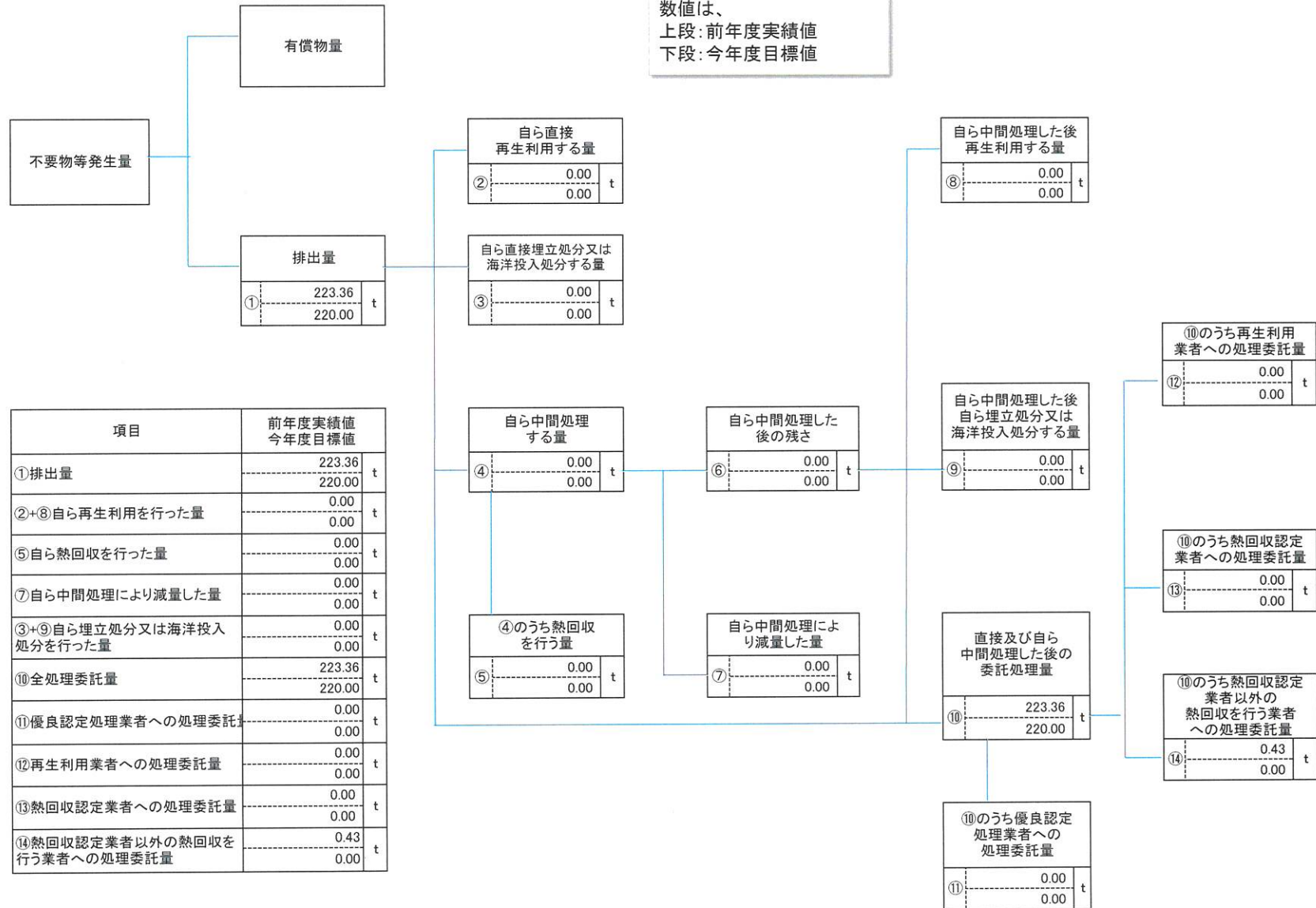
(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)

数値は、
上段: 前年度実績値
下段: 今年度目標値



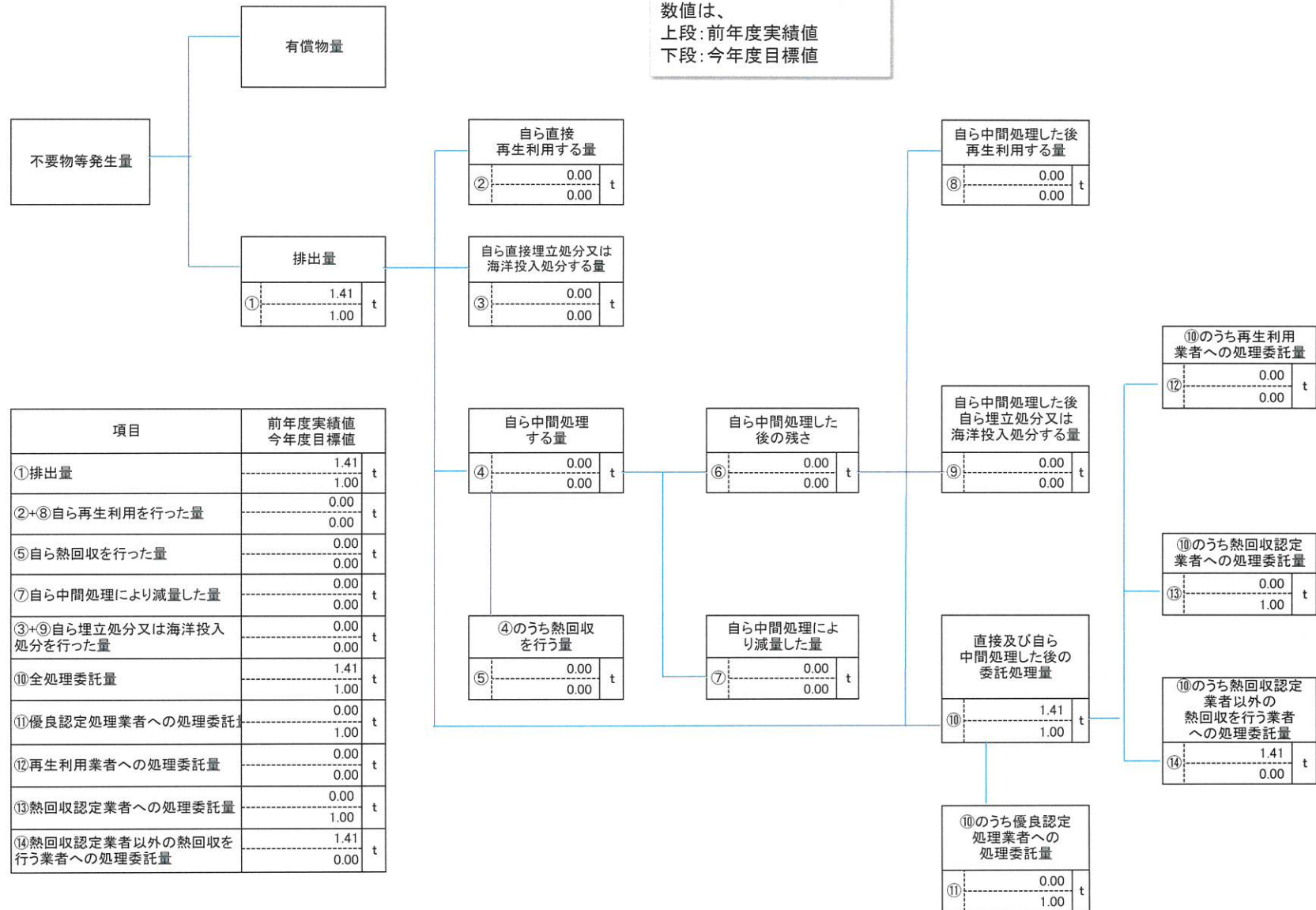
(産業廃棄物の種類:木くず)

数値は、
 上段:前年度実績値
 下段:今年度目標値



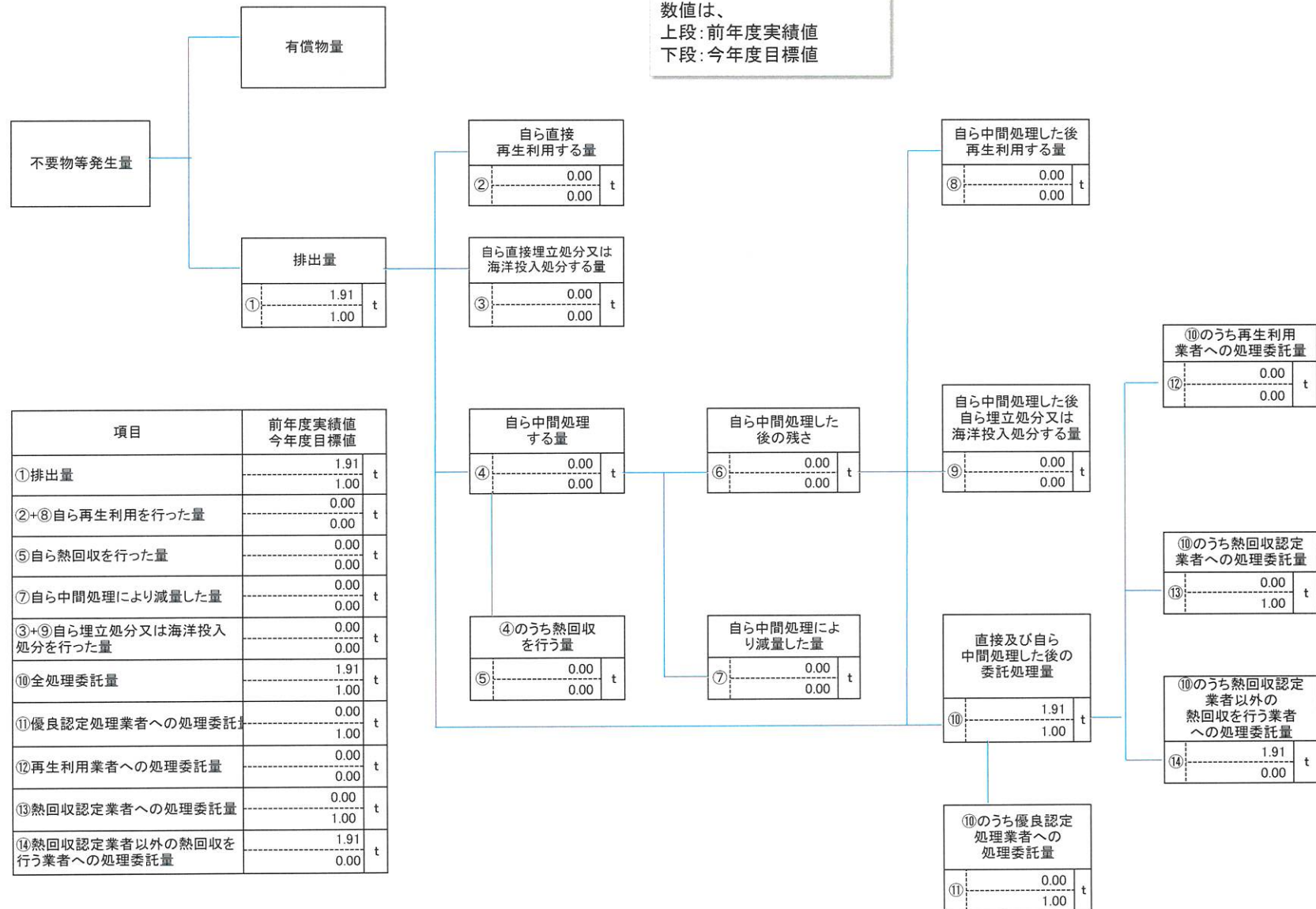
(産業廃棄物の種類:紙くず)

数値は、
 上段:前年度実績値
 下段:今年度目標値



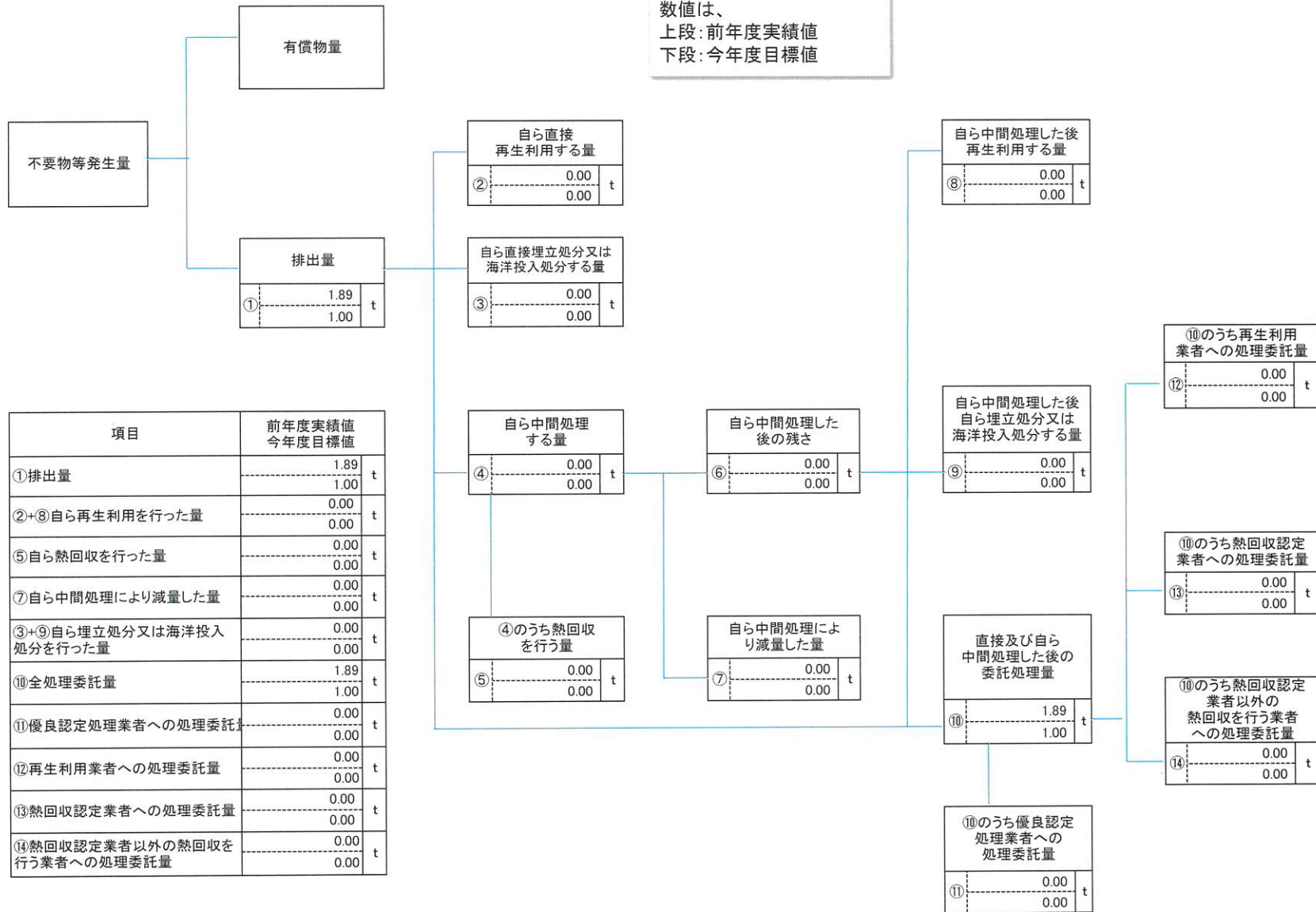
(産業廃棄物の種類:繊維くず)

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値



(産業廃棄物の種類:汚泥)

数値は、
上段:前年度実績値
下段:今年度目標値



(産業廃棄物の種類: 金属くず)

数値は、
 上段: 前年度実績値
 下段: 今年度目標値

